

外部評価の進め方について(案)

1. 目的

行政の内部による施策評価の結果について、有識者及び市民等の外部の視点を入れることで、評価の客観性及び信頼性を確保するとともに、実施した施策について、現状・課題等の分析が適切になされているかの検証・評価を行うこととしています。

また、評価のプロセスを公表し、市民への説明責任を果たすとともに、評価結果を政策につなげ、効果的・効率的な施策を推進することを目的としています。

2. 評価対象

第3次伊賀市総合計画に位置付けられた全 30 施策及び各施策に紐づく基本事業

3. 評価者

有識者や市民公募の委員からなる伊賀市総合計画審議会で、市が実施した施策評価を外部の視点で評価します。

4. 評価の流れ

- ①各施策担当部局による自己評価(施策評価シートの作成) …内部評価
- ②総合計画審議会による評価 …外部評価
- ③外部評価を踏まえ、次年度の取組への反映

5. 評価のポイント

【内部評価及びまちづくりアンケート調査結果を踏まえた外部評価の視点】

(1)施策の方向性

- ・「課題」「具体的な取組」について、不足している視点はないか、また、修正する必要はないか
- ・実施方法、事業内容は妥当か
- ・施策の展開としてこのまま進めてよいか

(2)手段の適正性

- ・現在の進め方・方向性・進捗状況で問題はないか
- ・各事務事業は施策の方向性にあっているか、事務事業を変更する必要はないか

(3)施策の進捗状況

- ・設定している成果指標は適正か(総合計画の「めざす姿」に向けた進捗状況が測れるか)
- ・設定している成果指標の目標値は達成しているか
- ・指標値の達成状況と指標から読み取れる成果と課題に合理性があるか

【その他】

- ・意見及び提案
- ・当該施策の課題ではあるものの、単独の施策のみで解決を図れるようなものではなく、特に他施策と横断的に進める必要があるといった課題等がある場合には、必要に応じて記載

6. 外部評価の進め方

案1 :2つのグループに分かれて評価し、2年間で全施策を評価

…全施策について、担当部局による説明や質疑を実施

案2 :全員で全施策を評価

…担当部局による説明や質疑は3施策程度

7. 外部評価の流れ

【事前】質問等の受付

審議会の円滑な運営及び適正な評価実施の観点から、事前に質問や評価に必要と思われるデータ、資料のご要望などを受け付けます。(●日前まで)各委員からの質問内容やそれに対する回答・資料は当日の審議会までに共有します。

【当日(1施策あたり 45 分)】

◆説明(5分)

説明者として出席している次(課)長から、事前質問に対する回答を中心に、施策評価に関する補足説明を行います。

◆質疑+意見交換(25分)

必要に応じて質疑や委員間の意見交換を行いながら、不足する視点等も含め、市の認識の妥当性に関する意見を発表していただきます。

委員は、外部評価の3つの視点に基づき評価を行い、その理由、意見及び提案を「外部評価シート(個人用)」に記載します。

◆外部評価シート(個人用)をコピー(5分)

◆審議会としての総合評価(10分)

各委員の評価後、様々な立場にある委員の多様な意見を反映しながら、評価結果については、委員会の総意として集約し、「外部評価シート(審議会用)」にまとめます。

※評価は、原則、成果指標の達成状況に基づき判断します。ただし、成果指標の分析結果や成果指標以外の成果等により、成果指標の達成状況と異なる評価とする場合は、その理由を記載することとします。

8. 内部評価及び外部評価の区分

◆内部評価区分

【成果指標の進展度】		【基本事業の進捗状況】		【施策の進捗状況】	
進展度	目標達成状況	進展度	進捗状況	進展度	進捗状況
◎	目標値以上に進んだ(100%以上)	◎	完了(100%以上)	A	完了(100%以上)
○	ある程度進んだ(85%以上100%未満)	○	計画通り進んでいる(85%以上100%未満)	B	計画通り進んでいる(85%以上100%未満)
△	あまり進まなかった(70%以上85%未満)	△	やや遅れている(70%以上85%未満)	C	やや遅れている(70%以上85%未満)
×	進まなかった(70%未満)	×	遅れている(70%未満)	D	遅れている(70%未満)

◆外部評価区分

【(1)施策の方向性】		【(2)手段の適正性】		【(3)施策の進捗状況】	
(1) 施策の方向性		(2) 手段の適正性		(3) 施策の進捗状況	
A	適切である	A	適切である	A	良い(順調)
B	一部見直しの余地があり	B	一部見直しの余地があり	B	やや良い(概ね順調)
C	見直しの余地あり	C	見直しの余地あり	C	やや悪い(やや進捗が悪い)
				D	悪い(進捗が悪い)

外部評価シート(個人用)

評価者【 A 】

1. 対象施策の基本情報			
施策	1-1 防災・危機		
めざす姿	災害などの危機に強くなる		
基本事業の キーワード :めざす姿	防災	:地域防災力の強化	
	危機管理	:災害やあらゆる危機に対する対応力強化	
2. 外部評価結果			
評価のポイント	内部評価及びまちづくりアンケート調査結果を踏まえた評価の視点	評価(○をつける)	所見
(1) 施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題」「具体的な取組」について、不足している視点はないか、また、修正 する必要はないか ・実施方法、事業内容は妥当か ・施策の展開としてこのまま進めてよいか 	A 適切である B 一部見直しの余地があり C 見直しの余地あり	
(2) 手段の適正性	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の進め方・方向性・進捗状況で問題はないか ・各事務事業は施策の方向性にあってるか、事務事業を変更する必要はないか 	A 適切である B 一部見直しの余地があり C 見直しの余地あり	
(3) 施策の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・設定している成果指標は適正か(総合計画の「めざす姿」に向けた進捗状況が測れるか) ・設定している成果指標の目標値は達成しているか ・成果指標の達成状況と指標から読み取れる成果と課題に合理性があるか 	A 良い(順調) B やや良い(概ね順調) C やや悪い(やや進捗が悪い) D 悪い(進捗が悪い)	
3. 意見及び提案			
■内部評価への指摘事項			
■施策や事業に対する意見・アドバイス等			

外部評価シート(審議会用)

1. 対象施策の基本情報			
施策	1-1 防災・危機		
めざす姿	災害などの危機に強くなる		
基本事業のキーワード :めざす姿	防災 :地域防災力の強化		
	危機管理 :災害やあらゆる危機に対する対応力強化		
2. 外部評価結果			
評価のポイント	内部評価及びまちづくりアンケート調査結果を踏まえた評価の視点	評価(○をつける)	所見
(1) 施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 「課題」「具体的な取組」について、不足している視点はないか、また、修正する必要はないか 実施方法、事業内容は妥当か 施策の展開としてこのまま進めてよいか 	A 適切である B 一部見直しの余地があり C 見直しの余地あり	
(2) 手段の適正性	<ul style="list-style-type: none"> 現在の進め方・方向性・進捗状況で問題はないか 各事務事業は施策の方向性にあっているか、事務事業を変更する必要はないか 	A 適切である B 一部見直しの余地があり C 見直しの余地あり	
(3) 施策の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 設定している成果指標は適正か(総合計画の「めざす姿」に向けた進捗状況が測れるか) 設定している成果指標の目標値は達成しているか 成果指標の達成状況と指標から読み取れる成果と課題に合理性があるか 	A 良い(順調) B やや良い(概ね順調) C やや悪い(やや進捗が悪い) D 悪い(進捗が悪い)	
3. 意見及び提案			
■内部評価への指摘事項			
■施策や事業に対する意見・アドバイス等			